

2025 年 6 月 17 日（火）発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
芸術情報・広報課（担当：赤平・木村）
Tel.0561-76-2873 / Fax.0561-62-0083
E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

中山梨絵個展「釉体離脱」

このたび、サテライトギャラリーSA・KURA において、本学大学院美術研究科油画・版画領域の修了生、中山梨絵による個展「釉体離脱」を開催いたします。

中山梨絵は陶と油彩画とを連関させながらイメージを生成してゆく。絵画に描かれるモチーフには二つの源泉がある。ひとつは写真に撮った風景を陶画に起こしたもので、あえて焼成後の色彩が予測しにくいよう調合した釉薬を使用する。もうひとつは自動記述的に描いた線画を液晶タブレットで再度描画したドローイングで、人とも動物ともつかない精神的な存在が多い。不安定な釉薬や無意識に生じる生き物など、ひとつのモチーフが出来上がるまでにコントロールの困難な異物がいくつも介在しており、作家が自らに内在する観念を引き剥がそうとしていることがわかる。しかしひとたびは飛び去るままにゆだねたイメージを、中山はただコラージュするだけではなく、絵画というメディウムに統合する。画面にうかびあがる筆触は、すなわち小舟を繋いだともづなの緊張である。夢とも現ともつかず、水と岸とのあいだで現れては消える。（美術批評 安井海洋）

多くの方にご覧いただきたく、是非ともお取り上げいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

タイトル 中山梨絵個展「釉体離脱」
会場 愛知県立芸術大学 サテライトギャラリーSA・KURA
住所：〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下 1 階
Tel: 052-212-9316 E-mail: satellite-gallery@mail.aichi-fam-u.ac.jp
URL: <https://aia-sakura.com/index.html>
主催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
展示期間 2025 年 7 月 21 日(月・祝)～8 月 7 日(木) 月曜・火曜休廊
※祝日の場合は開廊、翌平日休廊
開廊時間 12:00～19:00
観覧料 無 料
問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 Tel: 0561-76-2873

SA・
KU
RA
AUA GALLERY

これまでの作品



debris cocktail
ガラス・陶・釉薬
130×200×80mm
2024



glaze view
陶・釉薬
159×136mm
2025



hana wo ueru
油彩・画布
1620×1303mm
2025



sweet death spotl
陶・釉薬・鉄
400×300×850mm
2024

作家略歴

- 1991 年 愛知県生まれ
2016 年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 美術専攻 油画・版画領域 修了
2022 年 愛知県立瀬戸窯業高等学校専攻科 工芸デザイン科 セラミック陶芸コース 修了
2024 年 瀬戸市新世紀工芸館 陶芸コース 第20期研修生 修了

<グループ展>

- 2017 年 FINE ART UNIVERSITY SELECTION /つくば美術館（茨城）
2019 年 私を辿るユビキタス 存在の構図 / エビスアートラボ（愛知）
2020 年 L'ESPOIR Selection 2008～2019 / 銀座スルガ台画廊（東京）
2021 年 beyond 2021 -gallery selection - / 銀座スルガ台画廊（東京）
2021 年 CROSS INTERACTION 教育機関交流展 2021 / とうしん学びの丘“エール”（岐阜）
2022 年 ガラス陶芸新進作家新世紀作品展 2022 / 名古屋市民ギャラリー矢田（愛知）
2022 年 やきものワールド 2022「令和の東海陶芸」 / ドルフィンズアリーナ（愛知）
2023 年 ガラス陶芸新進作家新世紀作品展 2023 / 名古屋市民ギャラリー矢田（愛知）
2023 年 ドローイングからの伝言 / Gallery Valeur（愛知）
2023 年 やきものワールド 2023「令和の東海陶芸」 / ドルフィンズアリーナ（愛知）
2024 年 瀬戸市新世紀工芸館 20期研修生修了作品展 21期研修生作品展 / 瀬戸市新世紀工芸館展示棟（愛知）
2024 年 瀬戸市新世紀工芸館研修修了生作品展 25年の歩み / 瀬戸市新世紀工芸館展示棟（愛知）
2024 年 ART LIFE GIFU2024 参加 / 中日新聞岐阜支社、ツバメヤ柳ヶ瀬本店（岐阜）
2024 年 ながくてアートフェスティバル参加 / リニモテラス公益施設（愛知）
2024 年 Clear / 名古屋栄三越1階 Gallery ARTE CASA（愛知）
2025 年 やきものワールド 2025「令和の東海陶芸」 / ポートメッセなごや（愛知）
2025 年 誘惑するかたち / 多治見市文化工房ギャラリーヴォイス（岐阜）

<個展>

- 2019 年 新人選抜レスポワール展 中山梨絵個展 / 銀座スルガ台画廊（東京）
2023 年 ART LIFE GIFU 企画個展 / イタリアンレストラン LA LUCANDA（岐阜）
2024 年 BIRTHDAY / GALERIE LaPaix（愛知）
2024 年 ART LIFE GIFU 企画個展 / 白木ミシン（岐阜）
2025 年 ハートをなでる / まなみ古書店（愛知）

<受賞>

- 2018 年 清須市第9回はるひ絵画トリエンナーレ 入選
2021 年 清須市第10回はるひ絵画トリエンナーレ 佳作
2023 年 第32回 一般社団法人 工芸美術 日工会展 入選



釉 体 離 脱

2025 07/21日(祝) - 08/07木

12:00 - 19:00

月・火、07/23水、休廊 (祝日は開廊)

中山梨絵は陶と油彩画とを連関させながらイメージを生成してゆく。

絵画に描かれるモチーフには二つの源泉がある。ひとつは写真に撮った風景を陶画に起こしたもので、あえて焼成後の色彩が予測しにくいよう調合した釉薬を使用する。

もうひとつは自動記述的に描いた線画を液晶タブレットで再度描画したドローイングで、人とも動物ともつかない精神的な存在が多い。不安定な釉薬や無意識に生じる生き物など、ひとつのモチーフが出来上がるまでにコントロールの困難な異物がいくつも介在しており、作家が自らに内在する観念を引き剥がそうとしていることがわかる。

しかしひとたびは飛び去るままにゆだねたイメージを、中山はただコラージュするだけではなく、絵画というメディアに統合する。画面にうかびあがる筆触は、すなわち小舟を繋いだ繻の緊張である。夢とも現ともつかず、水と岸とのあいだで現れては消える。



— 安井海洋 (愛知県産)



など

略歴

- 2016 愛知県立芸術大学大学院美術研究科 油画・版画領域 修了
- 2022 愛知県立瀬戸工科高等学校専攻科工芸デザイン科セラミック陶芸コース修了
- 2024 瀬戸市新世紀工芸館陶芸コース第20期研修生 修了

展示

- 2019 新人選拔レスポワール中山梨絵個展 (豊後スルガ台画廊・東京)
- 2023 ドローイングからの伝言 (Gallery Veneur・愛知)
- 2024 個展「BIRTHDAY」 (GALLERY LARIX・愛知)
- 2024 Clear (サトウハチロー工芸 Gallery ARTE CASA・愛知)
- 2025 誘惑するかたち (多治見市文化工房ギャラリーウイニクス・岐阜)
- 2025 個展「ハートをなでる」 (まなみ古書店・愛知)

会場

愛知県立芸術大学
サテライトギャラリー SA・KURA

<https://aqa-sakura.com>

アクセス

〒461-0005
愛知県市東区東校1-9-19 成田米ビル1階
TEL 052-212-9316

地下鉄東山線「栄駅」徒歩6分
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」徒歩7分
(地下1階エレベーターをご利用ください)

主催

愛知県立公立大学法人 愛知県立芸術大学
〒460-1194
愛知県愛知市市部1-1-114

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課
TEL 0561-76-2573 (9時~17時)
<https://www.aichi-tamu.ac.jp/>

中山梨絵 Instagram

@akym_ae

